



## C コマンド

---

この章では、C で始まる Cisco NX-OS マルチキャスト ルーティング コマンドについて説明します。

# clear ip igmp event-history

IGMP イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip igmp event-history** コマンドを使用します。

```
clear ip igmp event-history {cli | debugs | errors | events | ha | igmp-internal | msgs |
                             mtrace | policy | statistics | vrf}
```

## 構文の説明

<b>cli</b>	CLI イベント履歴バッファをクリアします。
<b>debugs</b>	デバッグ イベント履歴バッファをクリアします。
<b>events</b>	イベント履歴バッファをクリアします。
<b>ha</b>	HA イベント履歴バッファをクリアします。
<b>igmp-internal</b>	IGMP 内部イベント履歴バッファをクリアします。
<b>msgs</b>	メッセージ イベント履歴バッファをクリアします。
<b>mtrace</b>	mtrace イベント履歴バッファをクリアします。
<b>policy</b>	ポリシー イベント履歴バッファをクリアします。
<b>statistics</b>	統計情報 イベント履歴バッファをクリアします。
<b>vrf</b>	VRF イベント履歴バッファをクリアします。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IGMP HA イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip igmp event-history ha
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>ip igmp event-history</code>	IGMP イベント履歴バッファのサイズを設定します。

# clear ip igmp groups

IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルの IGMP 関連の情報をクリアするには、**clear ip igmp groups** コマンドを使用します。

```
clear ip igmp groups {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループ プレフィクスです。
<i>group</i>	グループ アドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されます。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ip igmp route** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルの IGMP 関連のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip igmp groups *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>clear ip igmp route</code>	IPv4 マルチキャストルーティング テーブルの IGMP 関連の情報をクリアします。
<code>show ip mroute</code>	IPv4 マルチキャストルーティング テーブルに関する情報を表示します。

# clear ip igmp interface statistics

インターフェイスの IGMP 統計情報をクリアするには、**clear ip igmp interface statistics** コマンドを使用します。

**clear ip igmp interface statistics** [*if-type if-number*]

## 構文の説明

<i>if-type</i>	(任意) インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンライン ヘルプ 機能を使用します。
<i>if-number</i>	(任意) インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号です。ネットワーキング デバイスに対する番号付け構文の詳細については、疑問符 (?) のオンライン ヘルプ機能を使用してください。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、インターフェイスの IGMP 統計情報をクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip igmp interface statistics ethernet 2/1
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip igmp interface</b>	IGMP インターフェイスに関する情報を表示します。

# clear ip igmp route

IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルの IGMP 関連の情報をクリアするには、**clear ip igmp route** コマンドを使用します。

```
clear ip igmp route {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループプレフィクスです。
<i>group</i>	グループアドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ip igmp groups** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルの IGMP 関連のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip igmp route *
switch(config)#
```

## ■ clear ip igmp route

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>clear ip igmp groups</b>	IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルの IGMP 関連の情報をクリアします。
<b>show ip mroute</b>	IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルに関する情報を表示します。

# clear ip igmp snooping event-history

IGMP スヌーピング イベント履歴バッファから情報をクリアするには、**clear ip igmp snooping event-history** コマンドを使用します。

```
clear ip igmp snooping event-history {vpc | igmp-snoop-internal | mfdm | mfdm-sum |
vlan | vlan-events}
```

構文の説明		
<b>vpc</b>	Virtual Port Channel (vPC; 仮想ポート チャンネル) イベント履歴バッファをクリアします。	
<b>igmp-snoop-internal</b>	IGMP スヌーピング内部イベント履歴バッファをクリアします。	
<b>mfdm</b>	Multicast FIB Distribution (MFDM; マルチキャスト FIB 配信) イベント履歴バッファをクリアします。	
<b>mfdm-sum</b>	MFDM 合計イベント履歴バッファをクリアします。	
<b>vlan</b>	VLAN イベント履歴バッファをクリアします。	
<b>vlan-events</b>	VLAN イベント イベント履歴バッファをクリアします。	

**デフォルト** なし

**コマンド モード** 任意のコマンド モード

**サポートされるユーザ ロール** network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	4.1(2)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

**例** 次の例では、IGMP スヌーピング VLAN イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip igmp event-history vlan
switch(config)#
```

**関連コマンド**

## ■ clear ip igmp snooping event-history

コマンド	説明
ip igmp snooping event-history	IGMP スヌーピング イベント履歴バッファのサイズを設定します。

# clear ip igmp snooping statistics vlan

VLAN の IGMP スヌーピング統計情報をクリアするには、**clear ip igmp snooping statistics vlan** コマンドを使用します。

**clear ip igmp snooping statistics vlan** {*vlan-id* | **all**}

## 構文の説明

<i>vlan-id</i>	VLAN 番号。有効な範囲は 1 ~ 3967 および 4048 ~ 4093 です。
<b>all</b>	すべての VLAN に適用します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。
4.0(3)	<b>all</b> キーワードが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、VLAN 1 の IGMP スヌーピング統計情報をクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip igmp snooping statistics vlan 1
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip igmp snooping statistics vlan</b>	VLAN ごとに IGMP スヌーピング統計情報を表示します。

# clear ip mroute

マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアするには、**clear ip mroute** コマンドを使用します。

```
clear ip mroute {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルート指定します。
<i>group-prefix</i>	グループ プレフィクスです。
<i>group</i>	グループ アドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF の情報を表示します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear routing multicast** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip mroute *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>clear routing multicast</b>	マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアします。
<b>show ip mroute</b>	マルチキャスト ルーティング テーブルの情報を表示します。

# clear ip msdp event-history

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip msdp event-history** コマンドを使用します。

## clear ip msdp event-history

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンドモード

任意のコマンドモード

### サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

### コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例では、MSDP イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip msdp event-history  
switch(config)#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>ip msdp event-history</b>	MSDP イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<b>show ip msdp event-history</b>	MSDP イベント履歴バッファの情報を表示します。

# clear ip msdp peer

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ピアへの TCP 接続をクリアするには、**clear ip msdp peer** コマンドを使用します。

**clear ip msdp peer** *peer-address* [**vrf** *vrf-name*]

## 構文の説明

<i>peer-address</i>	MSDP ピアの IP アドレスです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンス名に適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、MSDP ピアへの TCP 接続をクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip msdp peer 192.168.1.10
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip msdp peer</b>	MSDP ピアに関する情報を表示します。

# clear ip msdp policy statistics sa-policy

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ピアの Source-Active (SA) ポリシーをクリアするには、**clear ip msdp policy statistics sa-policy** コマンドを使用します。

```
clear ip msdp policy statistics sa-policy peer-address {in | out} [vrf vrf-name]
```

## 構文の説明

<i>peer-address</i>	SA ポリシーの MSDP ピアの IP アドレスです。
<b>in</b>	入力ポリシーを指定します。
<b>out</b>	出力ポリシーを指定します。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンス名に適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、MSDP ピアの SA ポリシーをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip msdp policy statistics sa-policy
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip msdp peer</b>	MSDP ピアに関する情報を表示します。

# clear ip msdp route

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) Source-Active (SA) のグループ エントリに一致するルートクリアするには、**clear ip msdp route** コマンドを使用します。

**clear ip msdp route** [*group*] [*vrf* {*vrf-name* | **all**}]

## 構文の説明

<i>group</i>	(任意) SA-cache のグループのすべてのソースです。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF に適用します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。
4.0(3)	このコマンドは削除されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ip msdp sa-cache** コマンドを使用しても同じ機能を実行できます。

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。



(注)

Cisco NX-OS Release 4.0(3) 以降の Cisco NX-OS ソフトウェアでは、**clear ip msdp route** コマンドは使用できません。

## 例

次の例では、MSDP SA キャッシュをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip msdp route
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
clear ip msdp sa-cache	MSDP SA キャッシュをクリアします。

# clear ip msdp sa-cache

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) Source-Active (SA) のグループ エントリに一致するルートクリアするには、**clear ip msdp sa-cache** コマンドを使用します。

**clear ip msdp sa-cache** [*group*] [*vrf* {*vrf-name* | **all**}]

## 構文の説明

<i>group</i>	(任意) SA-cache のグループのすべてのソースです。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF に適用します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。
4.0(3)	このコマンドは削除されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ip msdp route** コマンドを使用しても同じ機能を実行できます。

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。



(注)

Cisco NX-OS Release 4.0(3) 以降の Cisco NX-OS ソフトウェアでは、**clear ip msdp route** コマンドは使用できません。

## 例

次の例では、MSDP SA キャッシュをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip msdp sa-cache
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>clear ip msdp route</code>	MSDP SA キャッシュをクリアします。
<code>show ip msdp sa-cache</code>	MSDP Source-Active キャッシュの情報を表示します。

# clear ip msdp statistics

Multicast Source Discovery Protocol (MSDP) ピアの統計情報をクリアするには、**clear ip msdp statistics** コマンドを使用します。

**clear ip msdp statistics** [*peer-address*] [*vrf vrf-name*]

## 構文の説明

<i>peer-address</i>	(任意) MSDP ピアの IP アドレスです。
<i>vrf</i>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンス名に適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、すべての MSDP ピアの MSDP 統計情報をクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip msdp statistics
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip msdp peer</b>	MSDP ピアに関する情報を表示します。

# clear ip pim event-history

IPv4 Protocol Independent Multicast (PIM) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip pim event-history** コマンドを使用します。

## clear ip pim event-history

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンドモード

任意のコマンドモード

### サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

### コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例では、PIM イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip pim event-history
switch(config)#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>ip pim event-history</b>	PIM イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<b>show ip pim event-history</b>	PIM イベント履歴バッファの情報を表示します。

# clear ip pim interface statistics

指定したインターフェイスの Protocol Independent Multicast (PIM) カウンタをクリアするには、**clear ip pim interface statistics** コマンドを使用します。

**clear ip pim interface statistics** [*if-type if-number*]

## 構文の説明

<i>if-type</i>	(任意) インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンライン ヘルプ 機能を使用します。
<i>if-number</i>	(任意) インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号です。ネットワーキング デバイスに対する番号付け構文の詳細については、疑問符 (?) のオンライン ヘルプ機能を使用してください。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。
4.0(3)	interface 引数がオプションになりました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、指定したインターフェイスの PIM カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip pim interface statistics ethernet 2/1
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip pim statistics</b>	PIM 統計情報を表示します。

# clear ip pim policy statistics

Protocol Independent Multicast (PIM) ポリシー カウンタをクリアするには、**clear ip pim policy statistics** コマンドを使用します。

```
clear ip pim policy statistics {jp-policy | neighbor-policy} if-type if-number
```

```
clear ip pim policy statistics {register-policy | bsr {bsr-policy | rp-candidate-policy} |  
auto-rp {rp-candidate-policy | mapping-agent-policy}} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>jp-policy</b>	join-prune ポリシーの統計情報を指定します。
<b>neighbor-policy</b>	ネイバー ポリシーの統計情報を指定します。
<i>if-type</i>	インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンライン ヘルプ機能を使用します。
<i>if-number</i>	インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号です。ネットワーキング デバイスに対する番号付け構文の詳細については、疑問符 (?) のオンライン ヘルプ機能を使用してください。
<b>register-policy</b>	レジスタ ポリシーの統計情報を指定します。
<b>bsr</b>	ブートストラップ プロトコルの RP 配布ポリシーを指定します。
<b>bsr-policy</b>	BSR メッセージの統計情報を指定します。
<b>rp-candidate-policy</b>	RP 候補メッセージの統計情報を指定します。
<b>auto-rp</b>	Auto-RP メッセージの統計情報を指定します。
<b>mapping-agent-policy</b>	マッピング エージェント メッセージの統計情報を指定します。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## ■ clear ip pim policy statistics

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。

**使用上のガイドライン** このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

**例** 次の例では、PIM レジスタ ポリシー カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip pim policy statistics register-policy
switch#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show ip pim policy statistics</b>	PIM ポリシーの統計情報を表示します。

# clear ip pim route

Protocol Independent Multicast for IPv4 (PIM) 固有のルートをクリアするには、**clear ip pim route** コマンドを使用します。

```
clear ip pim route {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループプレフィクスです。
<i>group</i>	グループアドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、PIM 固有のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip pim route *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip pim route</b>	PIM 固有のルートに関する情報を表示します。

# clear ip pim statistics

Protocol Independent Multicast (PIM) 統計情報カウンタをクリアするには、**clear ip pim statistics** コマンドを使用します。

**clear ip pim statistics** [*vrf* {*vrf-name* | **all**}]

## 構文の説明

<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、PIM 統計情報カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ip pim statistics
switch#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ip pim statistics</b>	PIM 統計情報を表示します。

# clear ip routing multicast event-history

IPv4 Multicast Routing Information Base (MRIB; マルチキャスト ルーティング情報ベース) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ip routing multicast event-history** コマンドを使用します。

**clear ip routing multicast event-history {cli | mfdm | mfdm-stats | rib | vrf}**

## 構文の説明

<b>cli</b>	CLI イベント履歴バッファをクリアします。
<b>mfdm</b>	Multicast FIB Distribution (MFDM; マルチキャスト FIB 配信) イベント履歴バッファをクリアします。
<b>mfdm-stats</b>	MFDM 合計イベント履歴バッファをクリアします。
<b>rib</b>	RIB イベント履歴バッファをクリアします。
<b>vrf</b>	仮想ルーティング/転送 (VRF) イベント履歴バッファをクリアします。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、MRIB RIB イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ip routing multicast event-history rib  
switch(config)#
```

## 関連コマンド

## ■ clear ip routing multicast event-history

コマンド	説明
<b>ip routing multicast event-history</b>	IPv4 MRIB イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<b>show routing ip multicast event-history</b>	IPv4 MRIB イベント履歴バッファの情報を表示します。

# clear ipv6 mld groups

IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルの Multicast Listener Discovery (MLD) 関連の情報をクリアするには、**clear ipv6 mld groups** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 [icmp] mld groups {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>icmp</b>	(任意) ICMP 情報をクリアします。
<b>*</b>	すべてのルート指定します。
<b>group-prefix</b>	グループ プレフィクスです。
<b>group</b>	グループ アドレス。
<b>source</b>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<b>vrf-name</b>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ipv6 mld route** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルの MLD 関連のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 mld groups *
switch(config)#
```

■ clear ipv6 mld groups

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show ipv6 mroute</code>	IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルに関する情報を表示します。

# clear ipv6 mld route

IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルのマルチキャスト リスナー検出 (MLD) 関連の情報をクリアするには、**clear ipv6 mld route** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 [icmp] mld route {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>icmp</b>	(任意) ICMPv6 情報をクリアします。
<b>*</b>	すべてのルート指定します。
<b>group-prefix</b>	グループ プレフィクスです。
<b>group</b>	グループ アドレス。
<b>source</b>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<b>vrf-name</b>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ipv6 mld groups** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルの MLD 関連のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 mld route *
switch(config)#
```

■ clear ipv6 mld route

## 関連コマンド

コマンド	説明
<code>show ipv6 mroute</code>	IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルに関する情報を表示します。

# clear ipv6 mroute

IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルのルートクリアするには、**clear ipv6 mroute** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 mroute {* | group-prefix | group [source]} [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループプレフィクスです。
<i>group</i>	グループアドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されず。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

```
network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator
```

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルのルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 mroute *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ipv6 mroute</b>	IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルに関する情報を表示します。

# clear ipv6 pim event-history

IPv6 Protocol Independent Multicast (PIM6) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ipv6 pim event-history** コマンドを使用します。

## clear ipv6 pim event-history

### 構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

### デフォルト

なし

### コマンド モード

任意のコマンド モード

### サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

### コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

### 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

### 例

次の例では、PIM6 イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 pim event-history
switch(config)#
```

### 関連コマンド

コマンド	説明
<b>ipv6 pim event-history</b>	PIM6 イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<b>show ipv6 pim event-history</b>	PIM6 イベント履歴バッファの情報を表示します。

# clear ipv6 pim interface statistics

指定したインターフェイスの Protocol Independent Multicast for IPv6 (PIM6) カウンタをクリアするには、**clear ipv6 pim interface statistics** コマンドを使用します。

**clear ipv6 pim interface statistics** [*if-type if-number*]

構文の説明	
<i>if-type</i>	(任意) インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンライン ヘルプ 機能を使用します。
<i>if-number</i>	(任意) インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号です。ネットワーク デバイスに対する番号付け構文の詳細については、疑問符 (?) のオンライン ヘルプ機能を使用してください。

**デフォルト** なし

**コマンド モード** 任意のコマンド モード

**サポートされるユーザ ロール** network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

コマンド履歴	リリース	変更箇所
	4.0(1)	このコマンドが追加されました。
	4.0(3)	interface 引数がオプションになりました。

**使用上のガイドライン** このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

**例** 次の例では、指定したインターフェイスの PIM6 カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch# clear ipv6 pim interface statistics ethernet 2/2
switch#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	<b>show ipv6 pim statistics</b>	PIM6 統計情報を表示します。

# clear ipv6 pim policy statistics

Protocol Independent Multicast for IPv6 (PIM6) ポリシー カウンタをクリアするには、**clear ipv6 pim policy statistics** コマンドを使用します。

**clear ipv6 pim policy statistics** {**jp-policy** | **neighbor-policy**} *if-type if-number*

## 構文の説明

<b>jp-policy</b>	join-prune ポリシーの統計情報を指定します。
<b>neighbor-policy</b>	ネイバー ポリシーの統計情報を指定します。
<i>if-type</i>	インターフェイス タイプ。詳細については、疑問符 (?) オンライン ヘルプ機能を使用します。
<i>if-number</i>	インターフェイスまたはサブインターフェイスの番号です。ネットワーキング デバイスに対する番号付け構文の詳細については、疑問符 (?) のオンライン ヘルプ機能を使用してください。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、PIM6 join-prune ポリシー カウンタをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 pim policy statistics jp-policy
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ipv6 pim policy statistics</b>	PIM6 ポリシーの統計情報を表示します。

# clear ipv6 pim route

Protocol Independent Multicast for IPv6 (PIM6) 固有のルートをクリアするには、**clear ipv6 pim route** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 pim route [* | group-prefix | group [source]] [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループプレフィクスです。
<i>group</i>	グループアドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、PIM6 固有のルートをすべてクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 pim route *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ipv6 pim route</b>	PIM6 固有のルートに関する情報を表示します。

# clear ipv6 pim statistics

Protocol Independent Multicast for IPv6 (PIM6) 統計情報カウンタをクリアするには、**clear ipv6 pim statistics** コマンドを使用します。

```
clear ipv6 pim statistics [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(1)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、Enterprise Services ライセンスが必要です。

## 例

次の例では、PIM6 統計情報をクリアする方法を示します。

```
switch# clear ipv6 pim statistics
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show ipv6 pim statistics</b>	PIM6 統計情報を表示します。

# clear ipv6 routing multicast event-history

IPv6 Multicast Routing Information Base (M6RIB; IPv6 マルチキャスト ルーティング情報ベース) イベント履歴バッファの情報をクリアするには、**clear ipv6 routing multicast event-history** コマンドを使用します。

**clear ipv6 routing multicast event-history {cli | mfdm | mfdm-stats | rib | vrf}**

## 構文の説明

<b>cli</b>	CLI イベント履歴バッファをクリアします。
<b>mfdm</b>	Multicast FIB Distribution (MFDM; マルチキャスト FIB 配信) イベント履歴バッファをクリアします。
<b>mfdm-stats</b>	MFDM 合計イベント履歴バッファをクリアします。
<b>rib</b>	RIB イベント履歴バッファをクリアします。
<b>vrf</b>	Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) イベント履歴バッファをクリアします。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.1(2)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、M6RIB RIB イベント履歴バッファの情報をクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear ipv6 routing multicast event-history rib  
switch(config)#
```

## 関連コマンド

■ clear ipv6 routing multicast event-history

コマンド	説明
<b>ipv6 routing multicast event-history</b>	IPv6 M6RIB イベント履歴バッファのサイズを設定します。
<b>show routing ipv6 multicast event-history</b>	IPv6 M6RIB イベント履歴バッファの情報を表示します。

# clear routing ipv6 multicast

IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアするには、**clear routing ipv6 multicast** コマンドを使用します。

```
clear routing ipv6 multicast [* | group-prefix | group [source]] [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>*</b>	ルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループプレフィクスです。
<i>group</i>	グループアドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されず。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンドモード

任意のコマンドモード

## サポートされるユーザロール

network-admin  
network-operator  
vdc-admin  
vdc-operator

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv6 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear routing ipv6 multicast *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>show routing ipv6 multicast</b>	IPv6 マルチキャスト ルートに関する情報を表示します。

# clear routing multicast

IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアするには、**clear routing multicast** コマンドを使用します。

```
clear routing [ip | ipv4] multicast [* | group-prefix | group [source]] [vrf {vrf-name | all}]
```

## 構文の説明

<b>ip</b>	(任意) IP コマンドをクリアします。
<b>ipv4</b>	(任意) IPv4 コマンドをクリアします。
<b>*</b>	すべてのルートを指定します。
<i>group-prefix</i>	グループ プレフィクスです。
<i>group</i>	グループ アドレス。
<i>source</i>	(任意) ソース (S, G) ルートです。
<b>vrf</b>	(任意) Virtual Routing and Forwarding (VRF; 仮想ルーティング/転送) インスタンスに適用します。
<i>vrf-name</i>	(任意) VRF 名です。名前は最大 32 文字の英数字で、大文字と小文字が区別されません。
<b>all</b>	すべての VRF を指定します。

## デフォルト

なし

## コマンド モード

任意のコマンド モード

## サポートされるユーザ ロール

```
network-admin
network-operator
vdc-admin
vdc-operator
```

## コマンド履歴

リリース	変更箇所
4.0(3)	このコマンドが追加されました。

## 使用上のガイドライン

**clear ip mroute** コマンドは、このコマンドの代替形式です。  
このコマンドには、ライセンスは必要ありません。

## 例

次の例では、IPv4 マルチキャスト ルーティング テーブルをクリアする方法を示します。

```
switch(config)# clear routing multicast *
switch(config)#
```

## 関連コマンド

コマンド	説明
<b>clear ip mroute</b>	マルチキャストルーティング テーブルをクリアします。
<b>show routing ip multicast</b>	IPv4 マルチキャスト ルートに関する情報を表示します。